

Rotary 関ロータークラブ

2020～2021年度国際ロータリーテーマ

ロータリーは機会の扉を開く Rotary Opens Opportunities

RI会長：ホルガー・クナーク

関ロータークラブ会長テーマ

志～奉仕の理想を高さ志で実践しよう

55代会長：木村 聡

「関の刃物」は700余年の歴史を誇り、
「折れず、曲がらず、良く切れる」関鍛冶の
伝統を受け継いでいます。

会長 木村 聡
副会長 加藤 照彦
幹事 酒向 徳享

D2630 ROTARY CLUB OF SEKI WEEKLY REPORT



本日のプログラム 第 2594 回例会 2021 年 4 月 13 日 (火)

「会員卓話・自社 PR」 三輪雄彦会員



ロータリーは機会の扉を開く

前例会の記録・第 2593 回 3 月 16 日(火)12:30

「会長エレクト研修セミナーの報告」

会長エレクト 加藤照彦会員

◆開会点鐘

◆会長挨拶 木村聡



本日の卓話は加藤会長エレクトによる「会長エレクト研修セミナーの報告」です。新型コロナ感染の影響により、去年は動画配信によって行われましたが、今年は Zoom を使っての研修だそうです。経験で言いますと、会場へ足を運ぶ労は減らせますが、

何せ頭に入りやすく、繰り返し見ることで何とか頭に入れたのを覚えています。加藤会長エレクトもまた違ったご苦労があったのではと推察いたします。メンバー各位は報告をしっかりとお聞きください。

また、もうお一方 2007 年度米山奨学生の韓明旭様がお見えです。今回お仕事で来日され、久しぶりに立ち寄って下さったそうです。後ほどご挨拶を頂戴します。

さて、3月11日の私の誕生日にはたくさんのお祝いの言葉を頂き、誠に有難うございました。SNS の登場により家族以外の方からも祝って頂けるようになり、嬉しいやら、恥ずかしいやらです。「ありがとう」は魔法の言葉と言いますが、同じように挨拶やお祝いの言葉なども不思議な力を持っていることを改めて感じさせられます。

では自分たちの国、日本の誕生日について、どの程度ご存知でしょうか。国の誕生日と言えば「建国記念日」という事になります。アメリカ合衆国であればアメリカ独立宣言に署名がなされた7月4日が「独立記念日」、お隣の韓国では日本がポツダム宣言を受諾し、日本の統治から解放された8月15日を「光復節」、中国では毛沢東が建国宣言をした10月1日を「国慶節」として「建国記念日」の位置づけで定めています。日本では、ご存知のように2月11日を「建国記念の日」と定めています。が、「の」が付いているのには多少意味があるようです。古来日本の暦は十干（甲コウ・乙オツ・丙ヘイ・丁テイ・戊ボ・己キ・庚コウ・辛シン・壬ジン・癸キ）

と十二支（子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥）を組み合わせた十干十二支で表していました。当然組み合わせは六十通りありますので、六十年で一つの周期となります。60歳を還暦とするのは一周期が終わり、暦が還るからであり、赤子に戻ってもう一度人生を生まれ直すために赤いちゃんちゃんこを贈って祝うという事ですから、例えば70歳になられた方も二週目の10歳という事になりますので、ものは考え次第、いつまでもお若く頑張りたいと思います。話は戻りますが、十干十二支の58番目「辛酉カノトリ」は革命の年とされ、更に二十一周期目の「辛酉カノトリ」には大革命が起こると考えられていました。では日本に於いていつ大革命が起こったのだろうと明治初頭に学者たちによる議論がなされ、当時日本の基礎を作ったのは聖徳太子であると強く考えられていたことから、まずはこの頃。ではその1260年前の大革命は何だろうとなると、初代神武天皇の即位に相当するのではないかとということで紀元前660年を皇紀元年とし、その1月1日を日本建国の日と結論づけたのだそうです。太陰暦を太陽暦に直すと2月11日になる為、1873年（明治六年）に、2月11日を「紀元節」として建国記念日に決めました。戦後GHQの意向により「紀元節」は無くされましたが、経済復興を遂げるとともに再び建国記念日を復活させようとの動きが高まってきました。しかし「紀元節」自体は、先程お話ししたように何の文献資料も無い中で決められたもので、かといってそれがある筈もなく、そこで日本お得意の玉虫色の決着として、「建国記念日」ではなく日本の建国を祝う日として、1966年佐藤栄作内閣により2月11日を「建国記念の日」として制定され今日まで続いています。それでも近年制定されている根拠のよくわからない祝日よりは、多少有難味があるのではないのでしょうか。

◆委員会報告

◎出席委員会 委員 秋柄達也

会員49名中 出席者19名 出席率 38.78%

◎ニコボックス委員会 委員 奥村敏教

会長・副会長・幹事・・・本日のお客様、2007年度米山奨学生 韓明旭様、ようこそお越しくださいました。あれから十数年が経過し立派になられ、ご活躍

されている韓明旭さんにお会いできることを大変嬉しく思っております。短い時間ではございますがよろしく願いいたします。本日のプログラム「会長エレクト研修セミナーの報告」加藤会長エレクト、よろしく願いいたします。長時間の Zoom 研修お疲れ様でした。

林隆一会員、長尾一郎会員、高井昭裕会員、東谷好司会員、加藤浩二会員、林昇会員、尾崎嘉彦会員、西田泰幸会員、栗倉晋吾会員、山田一成会員、秋柝達也会員・・・加藤照彦様、会長エレクト研修セミナーの報告よろしく願いいたします。勉強したいです。

伊佐治啓司会員・・・本日、酒向幹事に代わりまして、私副幹事の伊佐治が進行係を務めさせていただきます。よろしく願いいたします。韓明旭様、本日はようこそお越しくださいました。

酒井泉会員・・・14日のゴルフ会でダブルペリアを上手く利用して11月2日に続いて2回目の優勝をしてしまいました。3桁会の会長として、早く卒業したいです。

木村聡会員・・・1週間遅くなりましたが、バースデーカードをいただきありがとうございます。四捨五入でギリギリ50歳です。来年からは、当分、四捨五入を中止します。

奥村敏教会員・・・妻にバースデーカード、ありがとうございます。

◆2007年度米山奨学生 韓明旭様 ご挨拶



◆「会長エレクト研修セミナーの報告」

会長エレクト 加藤照彦会員



3月13日に開催されました、国際ロータリー第2630地区2021年・会長エレクト研修セミナーの報告をさせていただきます。当初の予定では、鳥羽国際ホテルが会場でしたが、コロナ禍により急遽ZOOMにての開催と変更になりました。

参加者111名13時より浦田ガバナーエレクトの点鐘で開会セッションが始まりました。特別出席者・次期ガバナー補佐・地区委員長の紹介の後、刃田ガバナーが現状報告をされましたが、懸念されていたのは、やはりコロナ禍による影響（活動の自粛・例会出席率の低下・仕事に及ぼす影響でクラブを脱会）で共に学び、共に行動する事が難しい状況にありアクティブロータリアンの推進が出来ない事は、後のクラブ運営や活動に大きなマイナス要因になる事です。続いて

0セッション RIメータ会長エレクト（インド）の

2021-2022 テーマ講演

ナマステで始まりましたが、開口一番で「これからの17ヶ月は、皆さんの人生で最も素晴らしく、実りのある時となるでしょう」。そして過去17年以上達成出来ていない会員増強をこの17ヶ月で達成するという、大きな夢の先頭に立つと宣言があり、その夢に対してジョージ・バーナード・ショーの言葉を引用して「存在するものだけを見て『なぜそうなのか』と考える人もいます。しかし私は、いまだかつて存在しないものを夢見て『なぜそうでないのか』と考える。」と、自らの思いを語られました。

後は、ご自身の経験から、貧しい国での奉仕やボランティア活動の実践において、心の昂りとその意義を伝えられました。結びの最後の言葉に、「私たちは、奉仕し、みんなの人生を豊かにする力と魔法があります。皆さんも一緒に宣言をしましょう」と語られ終了しました。

第1セッション 浦田会長エレクト「次期RIテーマと地区活動方針」地区方針「つねに超我の奉仕を胸に」

ダボス会議の話から始まり、アメリカ経済の流れ、日本の文化の歴史を題材にしての講演でした。自分を見つめ、社会を裏切らず、利他の精神を貫き、奉仕を進める。（超我の奉仕）

第2セッション 木村地区研修リーダー

ロータリーの奉仕の理念・職業奉仕の考え方・会長の役目とは何か、今の会長の考えや行動が、5年10年先のクラブ運営や活動に大きな影響を与える。

第3セッション 辻次期研修リーダー

会員維持とクラブの活性化・例会のあり方・公共イメージと認知度の向上など、手作りの紙芝居を用いての説明で非常に分かりやすく、辻リーダーのご苦労が伝わってきました。

第4セッション 堀部ロータリー財団次期委員長（ロータリー財団について）

我々会員から集められた尊い会費が、税金の事も配慮しながら、いかに効率よく奨学金やポリオ根絶、あるいは今ですとコロナ対策支援に役立っているかを、その仕組みと共にお話を頂きました。当クラブに地区委員長がおみえですので、また卓話でもお話をいただけたらと思います。

第5セッション

7つの委員会に委員長紹介と次年度の各予定・計画の発表があり、全てのセッションが終了しました。

次期地区大会実行委員長による閉会の言葉に続き、浦田ガバナーエレクトの点鐘で研修は17時30分に終了しました。今回研修セミナーに参加させて頂き、RIメータ会長エレクトはじめ、役員の皆様から、最近忘れられている信念とか熱意とか目に見えない熱い心を感じさせて頂きました。改めて関ロータリークラブ会長という重責に向き合って行かねばと感じております。

今回このような機会を与えて頂き、役員の皆様及びスタッフの皆様、そして関ロータリークラブの皆様にご心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

◆幹事報告

◎4月の例会予定表配布

次例会のご案内 4月20日(火)12:30

「地区研修協議会の報告」

加藤浩二会員・秋柝達也会員 於:関市文化会館